

2010年 1月 ~ 12月 学術活動報告

《 論文発表 》

No. 1

著 者 名	論 文 名	掲 載 誌	診療(発表)科
梅枝覚、松本好市、北川達士、野地みどり、山本隆行、石井雅昭、成田清、肥満智紀、山崎学	完全直腸脱に対する経肛門的直腸脱根治術(Delorme変法)の有用性	臨床肛門病学、第2巻第2号、2010年11月、86-91	外科
梅枝覚、松本好市、北川達士、野地みどり、山本隆行、石井雅昭、成田清、肥満智紀、山崎学	痔核治療におけるPPHの役割—その適応とメリット・デメリットLEやALTAとの比較におけるPPHの適応や長所短所	日本大腸肛門病会誌、第63巻第10号 838~845、2010	外科
梅枝覚、松本好市、北川達士、野地みどり、山本隆行、石井雅昭、成田清、肥満智紀、山崎学	人工肛門造設および皮膚縫合に対する埋没縫合のころみ	東海ストーマ会誌 Vol.30,No.1 June 2010, 49-54	外科
梅枝覚(分筆)	家庭医学大全科 直腸・肛門の病気	家庭医学大全科 第六訂版	外科
梅枝覚	直腸がん 手術を受ける予定 手術法の選択にアドバイスを	『暮らしと健康』2010年8月号 執筆 P82	外科
Yamamoto T, Nakahigashi M, Umegae S, Matsumoto K	Enteral nutrition for maintenance of remission in Crohn's disease A systematic review.	Eur J Gastroenterol Hepatol 2010; 22: 1-	外科
Yamamoto T, Nakahigashi M, Umegae S, Matsumoto K	Prospective clinical trial: Enteral nutrition during maintenance infliximab in Crohn's disease.	J Gastroenterol 2010; 45: 24-9.	外科
Simillis C, Jacovides M, Reese GE, Yamamoto T, Tekkis PP.	Meta-analysis of the role of granulomas in the recurrence of Crohn disease.	Dis Colon Rectum 2010; 53: 177-85.	外科
Yamamoto T, Umegae S, Matsumoto K.	Mucosal healing in patients with ulcerative colitis during a of selective leukocytapheresis therapy: A prospective cohort study.	Inflamm Bowel Dis 2010; 16: 1905-11.	外科
Augestad KM, Lindsetmo RO, Stulberg J, Reynolds H, Senagore A, Champagne B, Heriot AG, Leblanc F, Delaney CP;	International preoperative rectal cancer management: staging, neoadjuvant treatment, and impact of multidisciplinary teams.	World J Surg 2010; 34: 2689-700.	外科
International Rectal Cancer Study Group (IRCSG).			

2010年 1月 ~ 12月 学術活動報告

《 論文発表 》

No. 2

著 者 名	論 文 名	掲 載 誌	診療(発表)科
Yamamoto T.	Prevention of recurrence after surgery for Crohn's disease Efficacy of infliximab.	World J Gastroenterol 2010; 16: 5405-10	外科
Yamamoto T.	Granulocyte and monocyte adsorptive apheresis in the management of ulcerative colitis.	Aliment Pharmacol Ther 2010 (Epub).	外科
Yamamoto T, Umegae S, Matsumoto K, Saniabadi AR.	Peritoneal cytokines as early markers of peritonitis following surgery for colorectal carcinoma: A prospective study.	Cytokine 2010 (Epub).	外科
Yamamoto T, Umegae S, Matsumoto K.	High-dose mesalazine treatment for ulcerative colitis patients who relapse under low-dose maintenance therapy.	Dig Liver Dis 2010 (Epub).	外科
Yamamoto T, Nakahigashi M, Saniabadi AR.	Dietary interventions in patients with inflammatory bowel disease.	Practical Gastroenterology 2010 (in pres	外科
山本 隆行.	主題「Crohn病小腸病変に対する治療効果」 栄養療法の粘膜治癒効果.	胃と腸 2010; 45: 1621-9.	外科
山本 隆行.	特集 I 「炎症性腸疾患の病態に基づいた治療法の開発」 クローン病術後早期の内視鏡病変に対する インフリキシマブの有効性.	消化器内科 2010; 51: 373-8	外科
山本 隆行 (共同著書)	医学文献 ユーザーズガイド 根拠に基づく診療のマニュアル 第2版 監訳 相原守夫 池田正行 三原華子 村山隆之	凸版メディア株式会社	外科
山本 隆行	炎症性腸疾患の新しい治療選択を議論	Medical Tribune Vol. 43, No. 48, p29, 2010.12.2.	外科
水谷 安秀	低たんぱく 高カロリーの歴史 『慢性腎不全の食事療法 三重県の食事療法の変遷』	三重県腎臓病の食事を考える会 2010:43-45	内科

## 2010年 1月 ~ 12月 学術活動報告

## 《学会発表》

No. 1

発表者名	演題名・発表団体の名称	開催月・開催地	診療(発表)科
梅枝 覚、松本 好市、北川 達士、野地 みどり、 山本 隆行、石井 雅昭、成田 清、肥満 智紀、山崎 学	痔瘻合併クローン病患者に対するクシャーラ・スートラによるシートン療法の経験 第65回日本消化器外科学会総会	7月・下関	外科
梅枝 覚、松本 好市、北川 達士、野地 みどり、 山本 隆行、石井 雅昭、成田 清、肥満 智紀、山崎 学	難治性痔瘻に対するシートン併用、二期的根治術の有用性 第72回日本臨床外科学会総会	11月・横浜	外科
梅枝 覚、松本 好市、北川 達士、野地 みどり、 山本 隆行、石井 雅昭、成田 清、肥満 智紀、山崎 学	直腸脱に対するDelorme変法(梅枝式)の手技と成績 第65回日本大腸肛門病学会学術集会	11月・	外科
Yamamoto T, Umegae S, Matsumoto K	The efficacy of infliximab for early endoscopic recurrence after resection of Crohn's disease: a prospective pilot study The 4th Korea-Japan IBD Symposium	Tokyo, Japan 23-Jan-10	外科
Yamamoto T, Umegae S, Matsumoto K	Concomitant enteral nutrition therapy during maintenance infliximab in patients with Crohn's disease: a prospective trial The 4th Korea-Japan IBD Symposium	Tokyo, Japan 23-Jan-10	外科
Yamamoto T, Umegae S, Matsumoto K	The relationship between endoscopic findings at the proximal site of anastomosis and subsequent clinical relapse following ileal/ileocolonic resection for Crohn's disease: a prospective endoscopic cohort study The 4th Korea-Japan IBD Symposium	Tokyo, Japan 23-Jan-10	外科
山本隆行, 梅枝 覚, 松本 好市	シンポジウム「Crohn病の長期予後改善を目指して」: クローン病寛解維持療法におけるインフリキシマブおよび 経腸栄養療法の有効性と位置づけ 第96回日本消化器病学会総会	2月・新潟	外科

発表者名	演題名・発表団体の名称	開催月・開催地	診療(発表)科
山本 隆行, 梅枝 覚, 松本 好市	パネルディスカッション 「病態からみた炎症性腸疾患の新しい治療選択」: 潰瘍性大腸炎患者における顆粒球除去療法の粘膜治癒効果と その臨床的意義: A Prospective Cohort Study Japan Digestive Disease Week (JDDW) 2010	10月・横浜	外科
山本 隆行, 梅枝 覚, 松本 好市	パネルディスカッション シンポジウム「Crohn病の術後再発とその対策」: クロウン病術後再発高リスク患者に対するインフリキシマブの 再発予防効果: A Prospective Observational Study	10月・横浜	外科
Yamamoto T	Symposium: Does the Adacolumn therapy induce mucosal healing?	Barcelona, Spain 26-Oct-10	外科
Yamamoto T, Nakahigashi M, Umegae S, Matsumoto K, Saniabadi AR	The efficacy of enteral nutrition in the management of patients with Crohn's disease in remission United European Gastroenterology Week for 2010 (GASTRO 2010)	Barcelona, Spain 27-Oct-10	外科
Yamamoto T, Umegae S, Matsumoto K	Mucosal healing in patients with ulcerative colitis during a course of granulocyte/monocyte adsorption therapy: a prospective cohort study United European Gastroenterology Week for 2010 (GASTRO 2010)	Barcelona, Spain 27-Oct-10	外科
Yamamoto T, Umegae S, Matsumoto K	High-dose, 4.0 g/day mesalamine for patients with ulcerative colitis who relapsed under low-dose, 1.5-2.25 g/day maintenance therapy: safety and efficacy United European Gastroenterology Week for 2010 (GASTRO 2010)	Barcelona, Spain 27-Oct-10	外科
Yamamoto T	Symposium: Clinical and endoscopic efficacy of leucocytapheresis therapy in in patients with ulcerative colitis The Kinshukai International Symposium, Inflammatory Bowel Disease: Science, safety and clinical care in IBD	Osaka 20-Nov-10	外科

《 学 会 発 表 》

No. 3

発 表 者 名	演 題 名 ・ 発 表 団 体 の 名 称	開 催 月 ・ 開 催 地	診 療 ( 発 表 ) 科
肥満 智紀	「当院での潰瘍性大腸炎に対するハンドアシスト法による 腹鏡下腔結腸全摘術の検討」 第23回 日本内視鏡外科学会	10月・横浜	外科
中島 滋人、豊田 長仁、中川 直樹、木村 光	脾腫瘍との鑑別に苦慮した原発性不明低分化型洗顔の腹腔内孤立性 リンパ節転移の1例 第80回 日本消化器内視鏡学会総会	10月・横浜	内科
水谷 安秀、高橋、大輔、今村 哲也(泌尿器科) 郡山 奈穂子(藤田保健衛生大)、 原 和弘(熱田クリニック)	治療抵抗性の高P血症に対する炭酸ランタンの効果 第55回 日本透析医学安芸学術集会・総会	6月・神戸	内科
水谷 安秀、中川 直樹、原 和弘、阿部 博和 木村 光政、	子宮頸癌放射線療法15年以降にイレウス及び急性腎不全を発症した 1例 第211回 日本内科学会 東海地方会	6月・浜松	内科

## 2010年 1月 ~ 12月 学術活動報告

## 《 研究会・その他 発表 》

No. 1

発 表 者 名	演 題 名・発表団体の名称	開 催 月・開 催 地	診療(発表)科
梅枝 覚	シンポジウム 痔核(司会) 第65回日本大腸肛門病学会	11月・	外科
梅枝 覚	『クローン病の診断と治療』 北勢地区 消化器病学会講演会	1月・四日市	外科
梅枝 覚	『当院でのALTA治療の現状と手技と工夫』 第1回東海ジオン(ALTA)研究会	1月・名古屋	外科
梅枝覚、山本隆行、肥満智紀、山崎学、 石井雅昭、成田清、野地みどり 北川達士、松本好市	『一歳時より痔瘻・裂肛にて経過観察治療過程でクローン病と診断された一 例』 第16回三重県クローン病研究会	1月・津	外科
梅枝 覚	『痔核治療の変遷と現状』 第1回三重肛門疾患懇談会	1月・津	外科
梅枝 覚	IBD病診連携Seminar	1月・四日市	外科
梅枝覚、山崎学	『痔核に対するPPH療法の現状』 第1回臨床肛門病研究会学術集会	2月・東京	外科
梅枝覚	『IBDの肛門病変に対する治療』 第176回大腸肛門病懇談会	3月・東京	外科
梅枝覚、山崎学	『併存疾患をもつ痔核に対する手術手技の選択と実際』 第5回内痔核治療法研究会総会	3月・東京	外科
梅枝覚	『当院で行われている直腸瘤の診断と治療』 第38回東海肛門疾患懇談会	3月・名古屋	外科

## 2010年 1月 ~ 12月 学術活動報告

## 《 研究会・その他 発表 》

No. 2

発 表 者 名	演 題 名・発 表 団 体 の 名 称	開 催 月・開 催 地	診療(発表)科
梅枝 覚	司会および実技指導 第31回 四段階注射法講習会	3月・大阪	外科
梅枝 覚、松本 好市、北川 達士、野地みどり 山本 隆行、石井 雅昭、成田 清、肥満 智紀 山崎 学	『痔瘻合併クローン病患者に対するクシャーラ・スートラによる シートン療法の経験』 第7回クシャーラ・スートラ研究会	4月・富山	外科
梅枝 覚	安全なPPHの基本手技の取得 講師、実技指導 Technical Seminar For PPH	5月・	外科
梅枝 覚	『潰瘍性大腸炎の診断と治療』 協和発酵キリン 社内教育セミナー	6月・	外科
梅枝 覚	『炎症性腸疾患と肛門病変について』 第18回岡山肛門疾患懇談会	6月・岡山	外科
梅枝 覚	主題『痔核の治療』 『痔核治療におけるPPHの役割』 第88回近畿中央門疾患懇談会	6月・大阪	外科
梅枝 覚	『便秘の対応 私たちが出来ること・考えること 介護者が出来ること・考えること』 第38回排泄を考える会	6月・四日市	外科
山本 隆行、梅枝 覚、松本 好市	『最近5年間の当院におけるIBDに対する腹腔鏡手術』 第8回三重IBD研究会	7月・津	外科

発 表 者 名	演 題 名・発表団体の名称	開 催 月・開 催 地	診療(発表)科
梅枝 覚	座長 『最近のクローン病治療戦略』の特別講演 第8回三重IBD研究会	7月・津	外科
梅枝 覚、松本 好市、北川 達士、野地みどり 山本 隆行、石井 雅昭、鳥井 孝宏、成田 肥満 智紀、山崎 学	『当院における痔核結紮切除術』 第39回東海肛門疾患懇談会	7月・浜松	外科
梅枝 覚	『痔瘻合併クローン病患者に対するクシャーラ・スートラによる シートン療法の経験』 第32回岐阜大腸肛門疾患懇談会	7月・岐阜	外科
梅枝 覚、松本 好市、北川 達士、野地みどり 山本 隆行、石井 雅昭、成田 清、肥満 智紀 山崎 学	『直腸脱に対するDelorme変法の手技と成績』 第177回大腸肛門病懇談会	7月・東京	外科
梅枝 覚、松本 好市、北川 達士、野地みどり 山本 隆行、石井 雅昭、成田 清、肥満 智紀 山崎 学	『痔瘻合併クローン病患者に対するクシャーラ・スートラによる シートン療法の経験』 第32回日本アーユルヴェーダ広島研究総会	10月・広島	外科
梅枝 覚	『痔核および痔瘻に対する治療法』 第32回神奈川大腸肛門疾患懇談会	11月・横浜	外科
梅枝 覚	炎症性腸疾患の手術手技 『痔瘻合併クローン病患者に対する治療方針』 第24回東海大腸外科治療研究会	11月・名古屋	外科



## 2010年 1月 ~ 12月 学術活動報告

## 《 研究会・その他 発表 》

No. 4

発 表 者 名	演 題 名・発表団体の名称	開 催 月・開 催 地	診療(発表)科
梅枝 覚、松本 好市、北川 達士、野地 みど 山本 隆行、湯沢浩之、石井 雅昭、成田 清、 鳥井 孝宏、肥満 智紀、山崎 学	緊急を要する肛門疾患 『嵌頓痔核に対する手術時期および術式について』 第40回東海肛門疾患懇談会	12月	外科
梅枝 覚	『健康は快便から』 平成22年度 第7回 鶉の里学級開催 人権講演会(オープン講座)	12月・菰野町	外科
北川 達士	「当科で経験した浸潤性小葉癌について」	11月・津	外科
水谷 安秀、高橋 大輔、高橋 愛、安田 芳樹、 安江 一修、原 和弘(熱田クリニック)	当院における栄養改善に向けてのアプローチ 第81回 東海透析研究会	9月・名古屋	内科
水谷 安秀	透析患者さんは栄養障害になっていませんか？ 高齢患者さんへの対応 MIA症候群について 第57回 三重県腎臓病の食事を考える会	7月・四日市	内科
水谷 安秀	CKD病診連携パス運用に向けて 糖尿病性腎症を中心に 四日市医師会 CKD病診連携パス説明会	12月・津	内科
水谷 安秀、中本 勝昭 渡邊 達昭(中京病院)	RPGNの経過をとったLupus腎炎の1例 三重腎病理Ren楽会	12月・津	内科
水谷 安秀 山川 貴浩、伴 典明、加藤 裕介、高橋 大輔	簡易型体成分分析装置MLT-50における理想体重の評価 第47回 三重県透析研究会	2月・津	内科
水谷 安秀 大原 さなえ、高橋 愛、加藤 裕介、高橋 大輔	シングルパス配管からループ配管に変えて 第47回 三重県透析研究会	2月・津	内科

## 2010年 1月 ~ 12月

## 《 病診カンファレンス 》

No. 1

発 表 者 名	演 題 名 ・ 発 表 団 体 の 名 称	開 催 月 ・ 開 催 地	
内科（消化器）	平成22年度 四日市病診連携カンファレンス	7月13日 ・ 四日市	内科
内科（循環器）	平成22年度 四日市病診連携カンファレンス	9月14日 ・ 四日市	内科
外科	平成22年度 四日市病診連携カンファレンス	11月19日 ・ 四日市	外科
整形外科	平成22年度 四日市病診連携カンファレンス	1月20日 ・ 四日市	整形外科
内科（腎・糖尿病・リウマチ）	平成22年度 四日市病診連携カンファレンス	3月18日 ・ 四日市	内科